

躍進生かし安倍暴走政治ストップに全力

日本共産党

昨年の総選挙で、日本共産党は改選8議席の2倍を上回る21議席と画期的な躍進をしました。衆議院でも議案提案権をもつことになりました。

北海道では



議席を回復

他方自民党は、公示前より4議席減。「自共対決」を貫いた日本共産党、新しい国会で、「共産党を伸ばしてよかった」と評価されるよう躍進した力で奮闘します。



北海道では、2000年の総選挙以来、14年ぶりに日本共産党の衆議院の議席を獲得しました。比例選挙では、30万2251票を獲得、道内で第4党の地位を築きました。

この結果は、安倍政権と正面から対決するとともに、どんな問題でも国民の立場に立った対案を示し、国民との共同で政治を動かす「対決」「対案」「共同」の政治姿勢を貫いてきたからです。

国民の声が生きる政治へ

公約実現に 力をつくります



消費税10%
「先送り」実施
でなく
キツパリ中止

- 富裕層と大企業に応分の負担を。
- 大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で増税を増やす――
- 消費税に頼らなくても社会保障充実と財政再建は可能です。

原発

泊原発再稼働ストップ
大間原発建設中止
「原発ゼロの日本」へ転換

STOP [アベノミクス]

暮らし第一で
経済をたて直す

憲法
集団的自衛権ノー
9条の精神にたった外交を

- 集団的自衛権行使容認の「閣議決定」は撤回。秘密保護法は廃止。

- 労働者派遣法の改悪を許さず、非正規から正規の流れをつくる抜本改正。
- TPP交渉からただちに撤退。
- 緊急の米価暴落対策。価格保障と所得補償で農業再生。

今年4月

地方選挙 みなさんの願い実現に全力



「高い国保料を下げしてほしい」
「年金が削られて生活が大変」
「住民の切実な声が溢れています。今年、いっせいで地方選挙

が4月におこなわれます。みなさんの切実な願い実現のために、日本共産党は全力をあげます。

ほっかい新報
2015年1月 号外

発行所 ほっかい新報社
065-0012 札幌市東区北13条東2丁目
電話 011(721)2138
北洋銀行札幌駅前南口支店(普)0576770
Eメール:hokkaisinpo@gmail.com